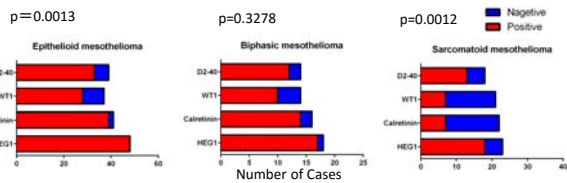


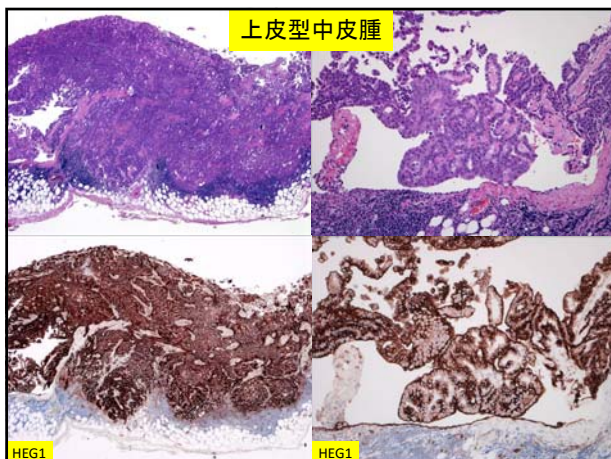
平成29年度石綿関連疾患に係る医学的所見の解析調査業務(新たな免疫染色抗体を用いた中皮腫診断法の開発に関する調査編)

学校法人 東京女子医科大学
 廣島健三

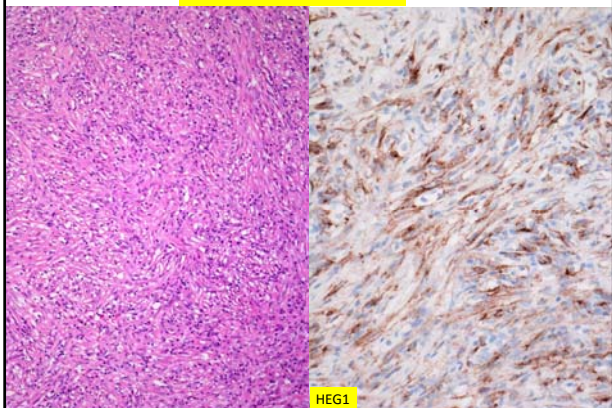
中皮腫におけるHEG1および中皮マーカーの発現頻度

	HEG1	Calretinin	WT1	D2-40
上皮型	47/47 (100.0)	39/41 (95.1)	28/37 (75.7)	33/39 (84.6)
二相型	17/18 (94.4)	14/16 (87.5)	10/14 (71.4)	12/14 (85.7)
肉腫型	18/23 (78.3)	7/22 (31.8)	7/21 (33.3)	13/18(72.2)





肉腫型中皮腫



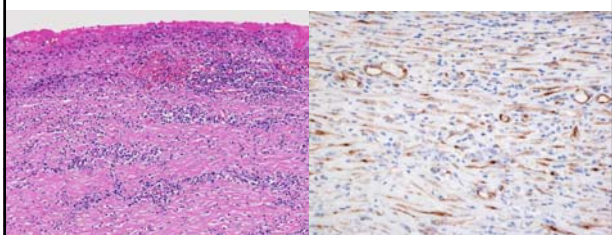
肺癌におけるHEG1の発現頻度

	陽性 (%)	陰性	計
腺癌	0 (0)	29	29
扁平上皮癌	4 (28.6)	10	14
大細胞神経内分泌癌	0 (0)	4	4
腺扁平上皮癌	2 (100)	0	2
多形癌	4 (57.1)	3	7
粘表皮癌	0 (0)	1	1
計	10 (17.5)	47	57

特異度82.5%

反応性病変におけるHEG1の発現頻度

	陽性 (%)	陰性	計
反応性中皮過形成	5 (100)	0	5
線維性胸膜炎	8 (72.7)	3	11



まとめ

- 中皮腫診断におけるHEG1の感度は calretinin, WT1, and D2-40より高い.
- HEG1は二相型中皮腫、肉腫型中皮腫でも発現する.
- HEG1 は上皮型中皮腫と腺癌の鑑別に有用である.
